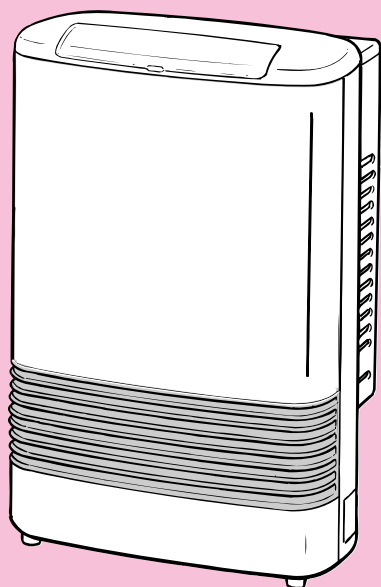
保証書付

リンナイ
ガスFF暖房機
取扱説明書

家庭用

品　　名	RHF-308FTⅢ
	RHF-263FTⅢ
	RHF-557FTⅢ
	RHF-432FTⅢ

■形式の呼び RHF-308FTⅢ-1, -2, -2A, -2B, -3
RHF-263FTⅢ-1, -2, -2A, -2B, -3
RHF-557FTⅢ-1, -2, -2A, -2B, -3
RHF-432FTⅢ-1, -2, -2A, -2B, -3

このたびは、ガスFF暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

■ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

■この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

■取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にて再購入してください。

もくじ　ページ

Rinnai

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されることを表しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される、および物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

絵表示について次のような意味があります。

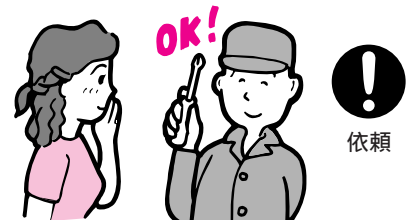
一般的な危険・警告・注意	必ず行う	一般的な禁止	火気厳禁
触れるな	分解禁止	発火注意	電源プラグを抜け

設置時の注意

⚠警告

●機器の設置はお買い上げの販売店またはもよりの当社の支社、支店、営業所に依頼してください。

ご自分で設置工事をされ不備があると火災、一酸化炭素中毒、ガス漏れの原因になります。

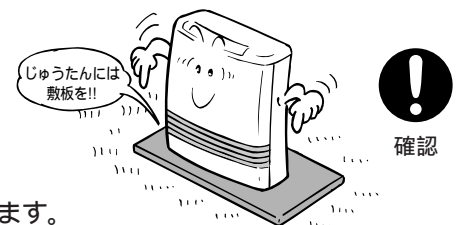
依頼

●ガス接続は専門業者に依頼してください。

（ガス管は規定の強化ガスホースか金属管接続が必要です。）
正しく接続しないと、ガス漏れ、一酸化炭素中毒、火災の原因になります。
お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社、支店、営業所へご相談ください。

⚠注意

●毛足の長いじゅうたんの上で使用する場合は、機器の底面より大きく安定の良い丈夫な板などを敷いて水平に設置する。

じかにじゅうたんの上に置くと、じゅうたんが変色することがあります。

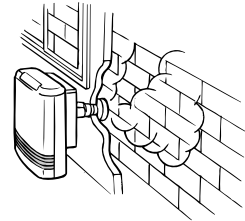
設置時の注意

⚠注意

●電気カーペットや床暖房の上に設置しない。

機器の重みで電気カーペットや床暖房が故障する原因になります。

●燃焼排ガスがよどまないか確認する。

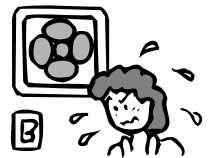
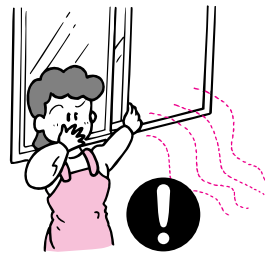
給排気トップは、十分に開放された空間で、燃焼排ガスの滞留しない空間が必要です。
燃焼排ガスが障害物にあたって給気側に流入しますと、燃焼異常音が発生したり、不完全燃焼を起こしたり、運転停止したりする原因になります。

使用時の注意

⚠危険

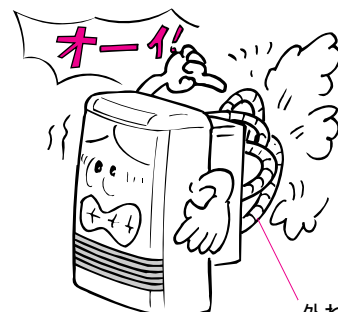
ガス漏れに気づいたとき。

ガス漏れに気づいたときは①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

火をつけない。プラグの抜き差しをしない。

電気機器（換気扇など）のスイッチの「入・切」をしない。

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。 ➡ **②窓や戸を開けガスを外へ出す。** ➡ **③お買い上げの販売店、またはガス事業者に連絡してください。**

給・排気筒の点検

●給・排気筒が正しく接続されているか、また給排気トップ先端部がふさがれていないか確認する。

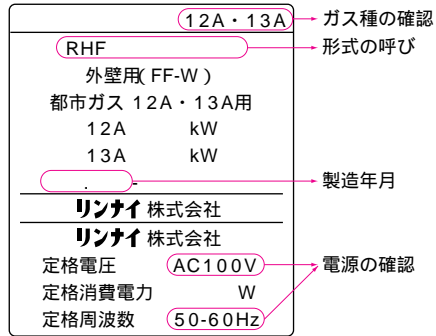
外れたり、ふさがれていると運転中に排ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因になります。

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 警告

使用ガス・電源について

●機器銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）、および電源（AC100V・50-60Hz）以外では使用できません。

表示以外で使用しますと、不完全燃焼や、爆発点火および機器の故障の原因になります。

銘　板
（例、13A・12A用）

銘板には製造年月も表示してあります。サービスを依頼されるときには忘れずに連絡してください。

確認

※転居されたときにも、ガス種（ガスグループ）、および電源が一致していることを、必ず確かめてください。

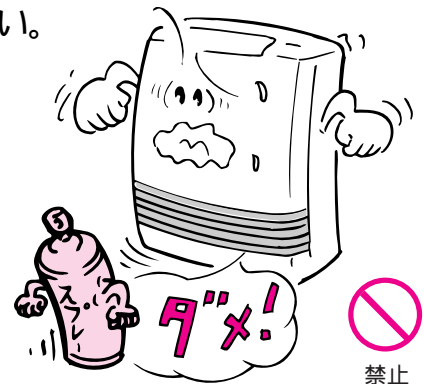
火災予防 爆発予防

●スプレー缶を温風のあたる所に放置しない。

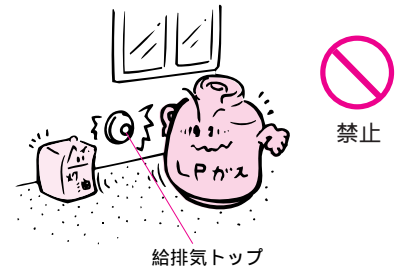
爆発の原因になります。

●ガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのある物を近くで使用している際は、機器を使用しない。

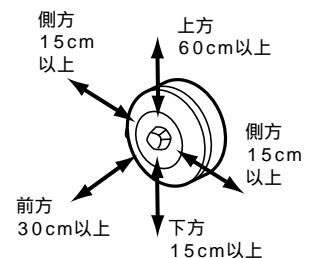
引火、爆発の原因になります。

禁止

●給排気トップの近くには危険物（ガソリン、シンナー、灯油、ガスボンベなどの引火物）を置かない。

爆発、および引火して火災の原因になります。

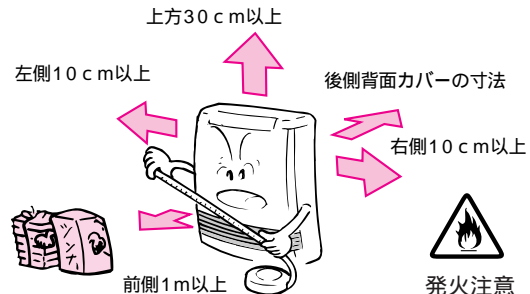
禁止

●給排気トップ周辺の障害物（壁面等）とは、常に右図以上の距離を確保する。

防火上必要な寸法です。

確認

⚠警告

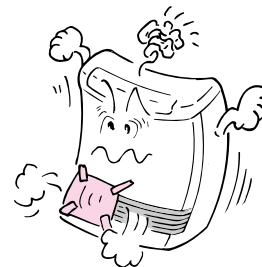
火災予防 爆発予防

●機器周辺は常に右図の離隔距離を確保し、燃えやすい物などを置かない。

機器の上や周囲に燃えやすい物を置くと、火災の原因になります。

●カーテンの近くで使用しない。

カーテンが排気筒など高温部にふれますと、火災の原因になります。

●温風吹出し口や空気吸込み口に、紙、布、異物などを入れたり、ふさいだりしない。

火災、および温風温度が高くなり床面の変色、ひび割れの原因になります。

●火をつけたまま外出は絶対にしない。

予期せぬ事故の原因になります。必ずガス栓を閉じてください。

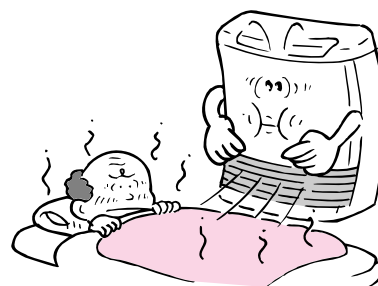
●おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しないでください。

低温やけど予防

●温風をじかに長時間身体にあてないこと。

低温やけどの原因になります。

※比較的低い温度（40～60℃）でも長時間温風があたっていると低温やけどのおそれがあります。
特に乳幼児・お年寄・身体の不自由な方には付添いなしで使用しないでください。

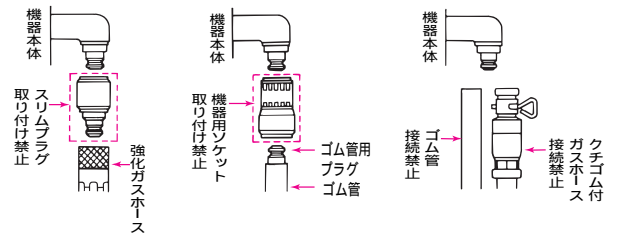
禁止

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 警告

ガス事故防止

●**ガスの種類によっては小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）で接続される場合があります。この場合は次のことに注意してください。**

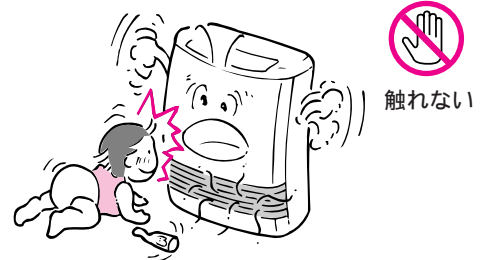
禁止

●**スリムプラグ取り付け禁止**
●**機器用ソケット取り付け禁止**
●**ガスコード以外のガスホース接続禁止**

⚠ 注意

やけど・ケガ予防

●**使用中および使用直後（5分程）はアンダーカバーや温風吹出し口にふれない。ルーバーの風向変更はしない。**

温風吹出し口・及びその周辺は高温になっておりますのでやけどの原因になります。

触れない

●**給排気トップにふれないこと。（使用中高温）**

やけどやケガをする原因になります。

※お子様の手の届く位置へ設置されるときは、防護ネット（別売品）をご利用ください。

防護ネット

触れない

●**機器の上に乗ったり物を乗せない。**

落下・転倒などケガの原因になることがあります。

禁止

●**加湿皿の掃除は手袋をして行う。**

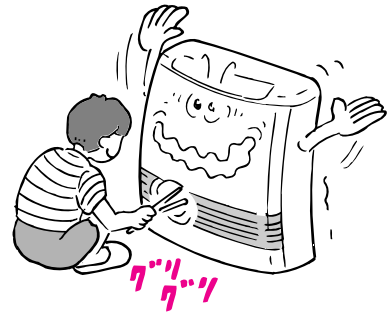
ケガをすることがあります。

手袋をする

⚠注意

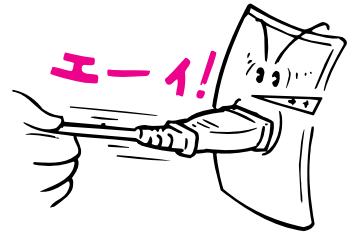
やけど・ケガ予防

●温風吹出し口内部は熱交換器があり、高温です。吸込み口内部はファンが回っています。指や鉛筆など入れない。

やけどやケガの原因になります。
※特に小さなお子様のいるご家庭などご注意ください。

禁止

感電・火災予防

●電源コードを引っぱらない。

コードを直接引っぱるとコードの断線などで発熱・発火の原因になることがあります。抜くときはプラグを持ってください。

禁止

●電源プラグによる消火はしない。

電源プラグを抜いて運転を停止しますと感電・火災・過熱の原因になります。

禁止

●電源コードは、破損したり加工したりしない。

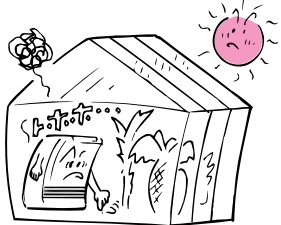
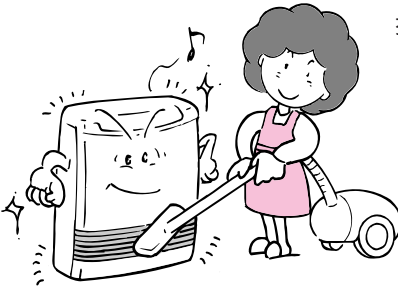
感電・火災の原因になります。電源コードは、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりすると破損の原因になります。
(タコ足配線も火災の原因になることがあります。)

禁止

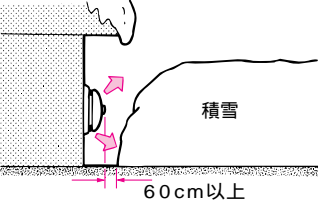
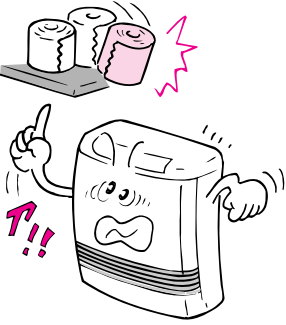
●水のかかる場所に設置しない。また機器の上に花瓶や金魚ばちなどを置かない。

水がかかると、漏電、感電や火災の原因になります。

禁止

●給排気トップにホースなどで水をかけない。

機器内に水が入ると感電・故障の原因になります。

禁止

安全に正しくお使いいただくために

使用時の注意

⚠ 注意

暖房以外の使用禁止

●衣類の乾燥など暖房以外の用途には使用しない。

過熱や火災の原因になります。

禁止

●温室・動植物の飼育室など特殊な場所への設置はしない。

植物が枯れたり、動物が死亡する場合があります。

禁止

温風吹出し口の手入れ

●1カ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ず対流ファンが止まってから行ってください。

温風吹出し口のルーバーを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしますとルーバーが折れたり曲がったりして、温風の方向が変わり、床（カーペット）などが変色することがあります。

掃除する

異常時の注意

⚠ 警告

●万一異常な燃焼、臭気、異常音が感じられたときや（地震・火災など）緊急の場合でも、あわてずに運転を停止して、ガス栓を閉めてください。

異常のまま運転を続けますと、故障や火災の原因になります。

必ず行う

①運転スイッチを切り

②ガス栓を閉め

③お買い上げの販売店へ連絡

●ご自分での機器の分解・修理・移動や再設置はしないでください。

不備があると感電や火災、一酸化炭素中毒の原因になります。

分解、修理禁止

気をつけていただきたいこと

雷のときには

●雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントより抜いてください。

・雷による一時的な過電流で電子部品が損傷することがあります。（使用していなくても電源プラグを差し込んだままですと損傷することがあります。）
・使用中に電源プラグを抜きますと機器上部が熱くなったり故障の原因になる場合がありますので、雷が近づく前に運転を停止し、対流ファンが止ってから抜いてください。

プラグを抜く

積雪に注意

●給排気トップの周囲に積雪、つららなどがないようにしてください。

積雪で覆われたり、つららの落下により破損したりして、排気がじゅうぶんに排出されなくなると機器の故障の原因になります。

確認

落下物に注意

●棚の下など落下物の危険のある所では使用しないでください。

機器に落ちますと、機器が破損することがあります。

禁止

一般家庭用製品です。

●この機器は、一般家庭用としてつくられています。美容院、工場など、スプレーや化学薬品を使用したり、綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。

シリコンを配合した枝毛用コート、ヘアートリートメント化粧品（枝毛用）は、点火ミスや途中消火など故障の原因となります。

●業務用として使用されますと著しく機器の寿命が短くなります。

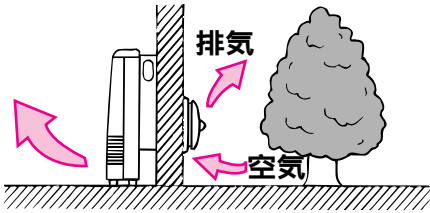
禁止

機能と特長

はじめまして、
このガスFF暖房機は、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。
機能と特長をじゅうぶんに活用していただき、暖かい冬をお過ごしください。

FFタイプ

クリーン暖房です。

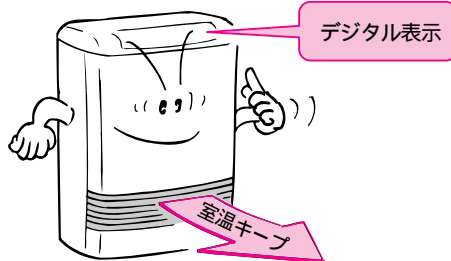
屋外より燃焼に必要な空気を取入れ、燃焼排ガスを屋外へ排出する強制給排気方式（FF方式）ですから清潔・安心です。

ワンプッシュ点火

カンタン操作です。

運転／停止は、運転スイッチを押すだけのワンプッシュ操作です。 ☞14ページ参照

室温調節・室温表示機能付

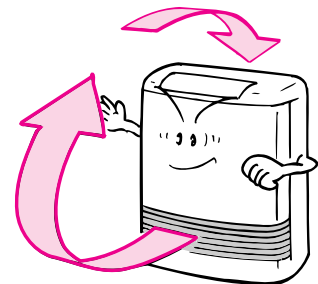
お部屋の中は、快適暖房です。

お部屋の温度を、お好みの室温に設定しておくと調節機能（ガス比例制御式）が、ガス量と風量をコントロールし、快適な室温に保ちます。設定室温・現在室温は、デジタルで表示します。 ☞14ページ参照

また、表示部は、「時刻合せ」スイッチにより、現在時刻、おはようタイマー設定時刻・異常時のエラーコードなどの情報を表示しお知らせします。

☞15、17、25ページ参照

温風下吹出し

足もとから暖かい。

温風は、足もとから吹出します。部屋の空気を循環させながら暖房するのでむらが少なく快適です。

記憶機能付

設定室温を忘れません。

たとえ停電しても、設定室温･セーブ運転･おはようタイマーのセット時刻などは記憶しています。 ☞21ページ参照

おはよう、おやすみタイマー付

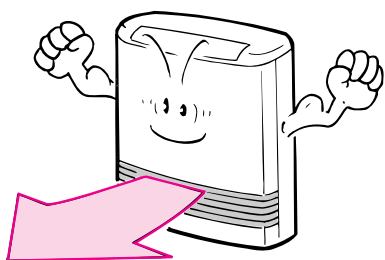
暖かい部屋でお目覚め、暖かくしておやすみ

おはようタイマーをセットしておけば暖かい部屋でお目覚めになれます。
・おはようタイマーはインテリジェント機能付でセット時刻にはお部屋がほぼ設定室温になる様に自動的に運転します。
24時間デジタル表示で、セットも簡単。
☞17、18ページ参照

おやすみタイマーのセットで、暖かい部屋でおやすみになれます。
・おやすみタイマーは、30分・60分・120分の3つの設定時間からお好みに合せてセットできます。設定時間が経過した後、自動的に停止します。
☞19ページ参照

急速暖房運転機能付

寒い朝でもすぐに暖か。

通常より約10%のパワーアップ運転で、す早く暖めます。 ☞21ページ参照

フィルターサイン付

エアフィルターのほこりの詰まりをお知らせします。

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせするフィルターサイン付。サインが点滅したら、フィルターの掃除をしてください。
☞24ページ参照

体感温度制御機能付

快適な暖房を行います。

暖房立上がり時、室内の状態に合った快適な暖房を行うよう、温度制御機能が付いています。 ☞21ページ参照

セーブ運転機能付

2℃低めの経済暖房

セーブスイッチを押しておけば、設定室温に達した後、30分後に1℃、さらに30分後に1℃設定室温を下げるセーブ運転機能付です。
この機能により、暖房効果を損うことなく経済的です。
☞15ページ参照

加湿皿付

乾燥から守ります。

吹出し口の内部に加湿皿が付いています。
☞22ページ参照

※くわしくは参照ページをごらんください。

各部の名称とはたらき

ガスFF暖房機の各部の名称とはたらきを紹介します。

外　　観

各スイッチは、操作したときに「ピッ」と音がします。

操作・表示部

おはようスイッチ･ランプ
おはようタイマーをセットまたは取消すスイッチです。セット時にはランプ（緑色）が点灯します。
☞18ページ参照

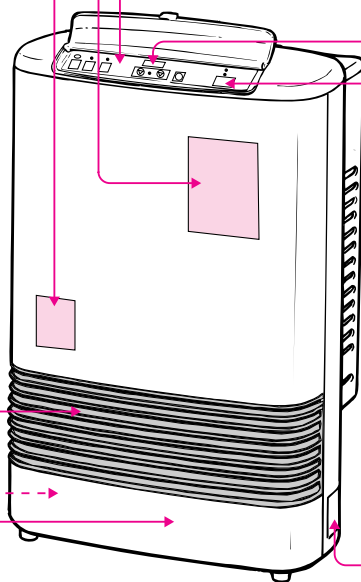
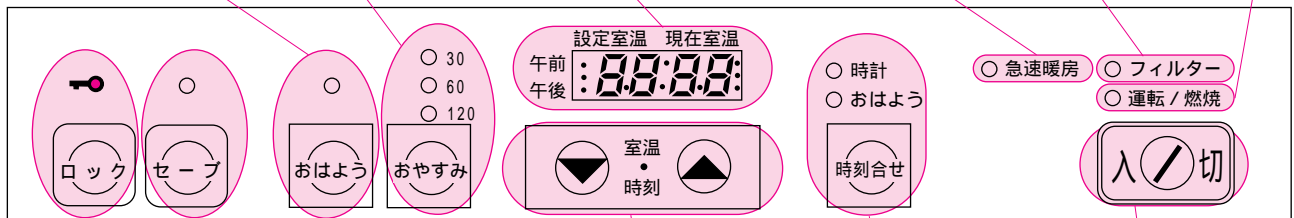
おやすみスイッチ･ランプ
おやすみタイマーをセットまたは取消すスイッチです。セット時には選択した時間のランプ（緑色）のいずれかが点灯します。
☞19ページ参照

室温･時刻表示部
設定室温・現在室温・現在時刻・おはようタイマー設定時刻を表示します。
☞14～18ページ参照

また、異常時には安全装置の作動内容を表示します。
☞25ページ参照

急速暖房ランプ
急速暖房運転中であることを表すランプです。
（緑色点灯）
☞21ページ参照

フィルターサイン
エアフィルターのほこり詰まりをお知らせします。
（赤色点滅）
☞24ページ参照

運転/燃焼ランプ
（緑色）運転中およびおはようタイマーの予約中に点灯します。
（赤色）燃焼中に点灯します。
☞14ページ参照

室温・時刻調節スイッチ
設定室温・現在時刻・おはようタイマー設定時刻を調節するスイッチです。
室温・時刻調節スイッチには「▲」スイッチと「▼」スイッチの2種類があります。
☞14～17ページ参照

運転スイッチ
運転/停止するためのスイッチです。タイマー運転の取消しもできます。
☞14ページ参照

ロックスイッチ･ランプ
ロックをセットまたは取消すスイッチです。
セット時にはランプ（緑色）が点灯します。
☞21ページ参照

セーブスイッチ・ランプ
セーブ運転をセットまたは取消すスイッチです。
セット時にはランプ（緑色）が点灯します。
☞15ページ参照

時刻合せスイッチ・ランプ
現在時刻（時計）、おはようタイマー運転の時刻合せをするときの切替スイッチです。
切替えは、ランプの点滅（緑色）によりお知らせします。
☞15、17ページ参照

使用方法

ガスFF暖房機の使いかたです。お使いになられるときには必ず1～8ページの「安全に正しくお使いいただくために」をお読みのうえ、安全な状態で使用してください。

初めてお使いになるときは

⚠ **警告**

確認

●機器銘板に表示してあるガス(ガスグループ)と使用ガスが合っているか確認してください。
●電源、電圧がAC100V（50-60Hz）であることを確認してください。

■ガス種・電源・製造年月の確認

ガス種・電源（定格）電圧・製造年月は、機器右側面の銘板に表示してあります。

銘　板
（例、13A・12A用）

■電源コードおよび電源プラグの確認

⚠ **注意**

確認

●電源コードの引回しが放熱（排気筒の放熱など）を受けない所にあるか確認してください。

電源プラグをコンセントに確実に差込み接続してください。

■お部屋のガス栓を全開にします。

暖房シーズン前に注意していただきたいこと

■給・排気筒接続の確認

⚠ **危険**

確認

●この暖房機をお使いになるシーズンの前には、給・排気筒が抜けたり、折れ曲がったりしていないか必ず確認してください。

■機器本体と給排気トップ周辺の確認

⚠ **警告**

確認

●機器本体・給排気トップの周辺にスプレー缶、ガソリン、ベンジンなど引火物や可燃物が置かれていないか確認してください。

給・排気筒の異常が見つかりましたら、ご使用にならないで、お買い上げの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所へご連絡ください。

スイッチ類を操作するときは操作・表示部のふたを開けてください。

運転のしかた

■運転スイッチを押します。

- 「運転／燃焼」ランプが緑色に点灯し、約20秒後にスパーク音がします。
  点火すると、「運転／燃焼」ランプが緑色から赤色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。
- 「運転／燃焼」ランプが赤色に変わってから約15秒後に温風がでます。

- 初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しないことがあります。
- スパーク音がして、約20秒程たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します。そのときには、いったん停止させ、再度運転操作を行ってください。

停止のしかた

■運転スイッチを押します。

- 「運転／燃焼」ランプが消えます。
- 消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。（機器内の温度が低くなるまで冷やすためです。）
  この間は、電源プラグを抜かないでください。
- ロックがセットされているときは、消火してもロックランプは点灯し続けロックは取消されません。
  （☞21ページ参照）

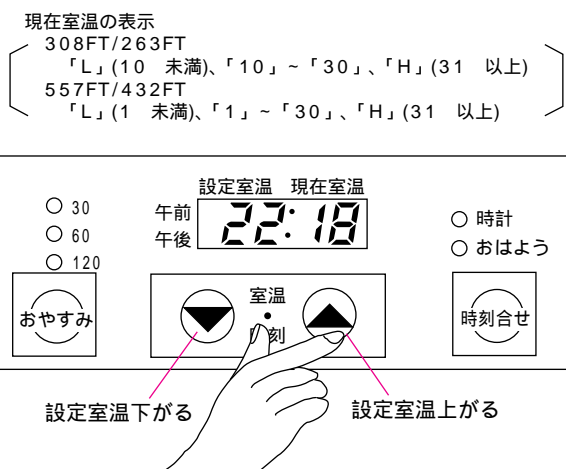
⚠注意

- 機器の運転中は、お部屋のガス栓の操作による停止や、電源プラグの引抜きによる停止を行わないでください。故障の原因になります。

室温調節のしかた

■「室温・時刻」調節スイッチを押し、室温を設定します。

- 初めて運転されるときは、設定室温が22℃にセットされています。
- 表示部を見ながら「室温・時刻」調節スイッチの「▲」スイッチまたは「▼」スイッチを押しお好みの設定室温をセットしてください。
- 設定室温は「L」(約10℃)、「16」～「26」、「H」(連続して強燃焼)の範囲でセットできます。

現在室温の表示
308FT/263FT
「L」(10℃未満)、「10」～「30」、「H」(31℃以上)
557FT/432FT
「L」(1℃未満)、「1」～「30」、「H」(31℃以上)

使用方法

室温調節機能について

お部屋の温度をお好みの設定室温にしておくとガス量と風量をコントロールし快適な室温に保ちます。

●「室温調節」スイッチでセットした設定室温よりも、現在室温の方が高いときは、点火後、約90秒で、室温コントロールが働き消火します。設定室温よりも現在室温が低くなるまで再度点火動作に入りません。
●自動室温調節により、燃焼が停止するときがあります。そのときは、「運転／燃焼」ランプが赤色から緑色に変わります。
●室温表示は、機器裏面の室温サーミスターの温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なります。室温表示は目やすとしてください。
●秋口、春先などは家屋の構造などによって、室温表示が設定温度より高くなることがあります。

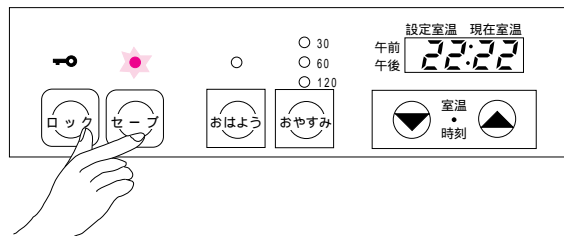
セーブ運転のしかた

セーブ運転のセットは、運転中にしかできません。

■「セーブ」スイッチを押します。

「セーブ」ランプが点灯しセット完了です。

■セーブ運転の取消しかた

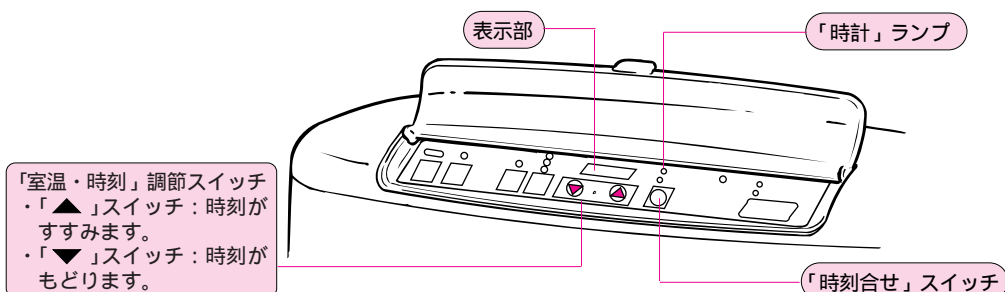
「セーブ」スイッチを、もう一度押します。

お願い

●お部屋の構造、設定室温、室外温度などによっては、強連続燃焼のままセーブ運転をしないことがあります。
●設定室温の表示は、最初にセットした設定室温から変わりません。

セーブ運転とは

お部屋を暖房し、床や壁などが暖まってくると、冷えているときに比べて同じ室温でも人体には少し暖かく感じます。そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転をする目的で、室温が設定室温に達したら、機器が自動的に設定室温より低く室温調節する運転機能です。

現在時刻の合せかた

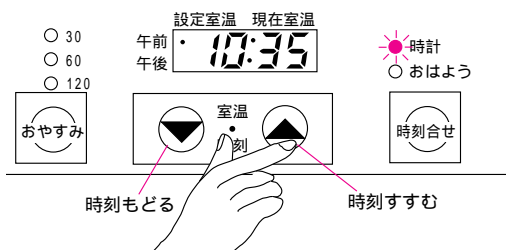
●時刻を合せなくても、通常の運転には支障ありませんが、おはようタイマー運転はできません。
●表示部を時計としてお使いになるときや、おはようタイマー運転するときは、次の手順で時刻を合せます。

例：午前10時35分に合せるとき

1 「時刻合せ」スイッチを1回押します。

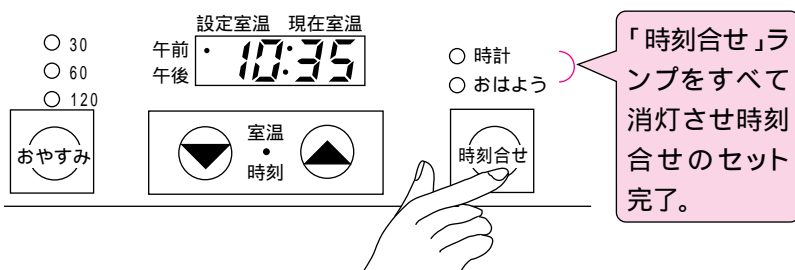
●表示部に、時刻が表示され「時計」ランプが点滅します。
●はじめて時刻合せをするときは、表示部に「午前12：00」が表示されます。
2回目以降は、記憶している時刻が表示されます。

「時刻合せ」スイッチを押すことにより「時計」、「おはよう」タイマー時刻合せ、現在時刻の順で切替えられます。

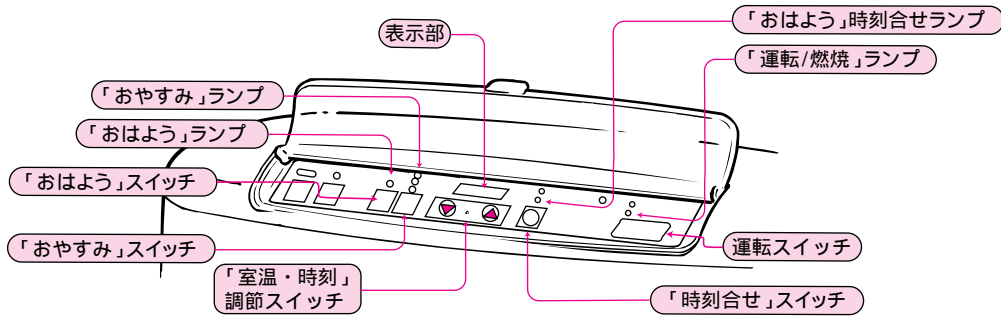
2 「室温・時刻」調節スイッチを押して、午前10時35分に合せます。

●「室温・時刻」調節スイッチの「▲」スイッチを1回押すと時刻が1分すすみます。
●「▲」スイッチを押し続けると、表示が連続して変わります。
連続して押し続けると「00」分になったあと、時の桁が1時間ずつ進みます。
「午前10：00」でいったん指をはなし、再度押しなおし、「午前10：35」で指をはなします。
●「▼」スイッチを押すと時刻がもどる方向で変わります。変わり方は「▲」スイッチと同じです。

合わせる時刻によって「▲」スイッチと「▼」スイッチを使い分けて下さい。

3 「時刻合せ」スイッチを2回押し時刻合せ完了です。

●「時計」ランプと「おはよう」時刻合せランプが消灯し、時刻合せの完了です。
「時刻合せ」スイッチを押した時点で午前10時35分0秒からスタートし、表示部のコロンが点滅し時計が動きます。

「時刻合せ」スイッチを押した時点で午前10時35分0秒からスタートし、表示部のコロンが点滅し時計が動きます。

●時刻表示は、昼の12時は「午後12：00」夜の12時は「午前12：00」に合せます。
●時刻表示の訂正も、上記の手順の 1 ～ 3 の操作をします。

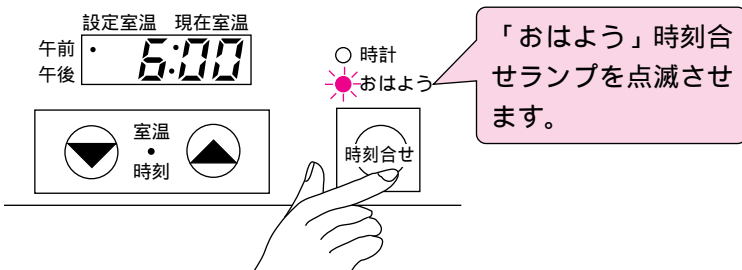
使用方法

おはようタイマー時刻の合せかた

おはようタイマーは翌朝など、設定した時刻にお部屋がほぼ設定室温になるように、暖房運転を開始するタイマー機能です。

例：午前7時10分に合せるとき

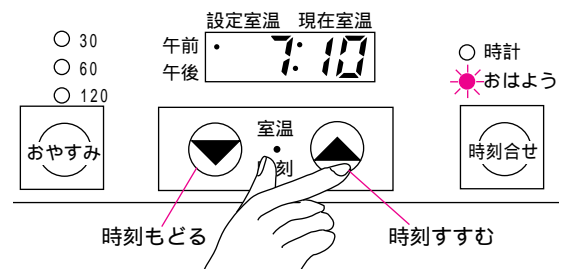
1 「時刻合せ」スイッチを2回押します。

- 表示部に、時刻が表示され「おはよう」時刻合せランプが点滅します。
- はじめて時刻合せをするときは、表示部に「午前6：00」が表示されます。
  2回目以降は、記憶している時刻が表示されます。

「おはよう」時刻合せランプを点滅させます。

「時刻合せ」スイッチを押すことにより「時計」、「おはよう」タイマー時刻合せ、現在時刻の順で切替えられます。

2 「室温・時刻」調節スイッチを押して、午前7時10分に合せます。

- 「室温・時刻」調節スイッチの「▲」スイッチを1回押すと時刻が1分すすみます。
- 「▲」スイッチを押し続けると、表示が連続して変わります。
  連続して押し続けると「00」分になったあと、時の桁が1時間ずつ進みます。
  「午前7：00」でいったん指をはなし、再度押しなおし「午前7：10」で指をはなします。
- 「▼」スイッチを押すと時刻がもどる方向で変わります。変わり方は「▲」スイッチと同じです。

合せる時刻によって「▲」スイッチと「▼」スイッチを使い分けて下さい。

3 「時刻合せ」スイッチを1回押し時刻合せ完了です。

- 時刻合せ部分の「おはよう」時刻合せランプが消灯し、完了です。

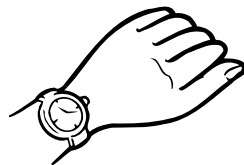
- おはようタイマー時刻合せは、必ず「おはよう」時刻合せランプの点滅中にセットを完了してください。
  1分以上、次のスイッチを押さないでいると、現在時刻の表示にもどり、セットできなくなります。そのときは、はじめからセットしなおしてください。
- おはようタイマー時刻の変更は、1 ～ 3 の操作で行って下さい。

おはようタイマー運転のしかた

（おはようタイマー運転中は最大暖房能力を少し押えて運転します。）

1 時計表示が現在時刻と合っていることを確認します。

●合っていないときは、15・16ページ「現在時刻の合せかた」手順に従って合せます。

●運転中で室温表示のときは、時刻表示に切替えます。

午前
午後 11:18

2 おはようタイマー運転時刻をセットします。

（☞17ページ参照）

●次回から同じ時刻におはようタイマー運転をするときは、あらためてセットする必要はありません。そのときは、3 からの操作をします。

午前
午後 7:10

3 運転スイッチを押します。

●「運転/燃焼」ランプが、緑色に点灯し運転を開始します。
（☞14ページ参照）

●すでに、運転中のときは押す必要はありません。

4 「室温・時刻」調節スイッチで室温をセットします。

（☞14ページ参照）

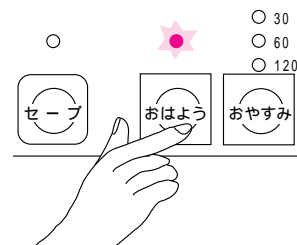
●通常運転のときと同じ設定室温でよい場合はセットする必要はありません。

●おはようタイマー運転時はセットした時刻までは暖房能力を少し押えて運転しますので急速暖房ランプは点灯しません。

5 「おはよう」スイッチを押します。

●燃焼が停止し、「運転/燃焼」ランプが緑色になり、「おはよう」ランプが点灯しセット完了です。

●表示部は、セットした時刻を約10秒間表示し現在時刻表示に変わります。

●おはようタイマー時刻の確認は、「時刻合せ」スイッチを2回押します。さらにもう1回押すともとの表示に戻ります。

使用方法

6 セットした時刻に設定室温になる様に運転を開始します。

- セット時刻の1時間前にお部屋の室温を検知して運転を開始する時間を自動的に決めます。
- 点火後、「運転/燃焼」ランプが緑色から赤色の点灯に変わります。
- 運転を開始すると「おはよう」ランプが消灯して、通常の運転モードになります。

●おはようタイマー運転の取消しかた
運転スイッチ、または「おはよう」スイッチを押します。運転が取消されランプが消灯します。

お願い

- おはようタイマー運転開始前に、電源プラグをコンセントから抜いたり停電したときは、現在時刻の時計機能が止まるため、おはようタイマー運転は開始されません。
- お部屋の室温を設定室温にするのに1時間以上かかる場合は、セット時刻になっても設定室温にならないときがあります。

⚠警告

確認

- おはようタイマー運転をセットするときには、機器の前方に物がないことを確かめてください。
☞4ページ参照

おやすみタイマー運転のしかた

（おやすみタイマー運転中は最大暖房能力を少し押えて運転します）

おやすみタイマーは、おやすみ前など、しばらくしてから自動的に暖房運転を停止させるタイマー機能です。おやすみタイマーの設定時間は、30分・60分・120分の3通りで、下記の手順でセットしてください。

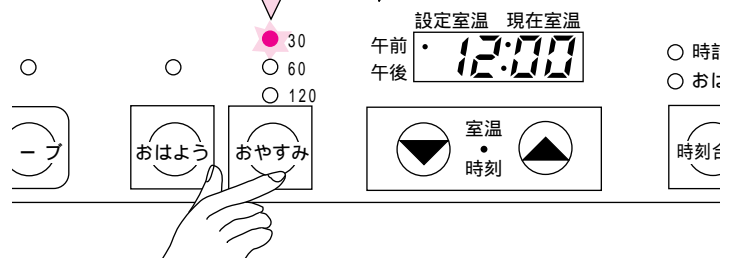
例：おやすみタイマーの設定時間を30分にセットし運転するとき

1 「おやすみ」スイッチを1回押し「30」のおやすみランプを点灯させます。

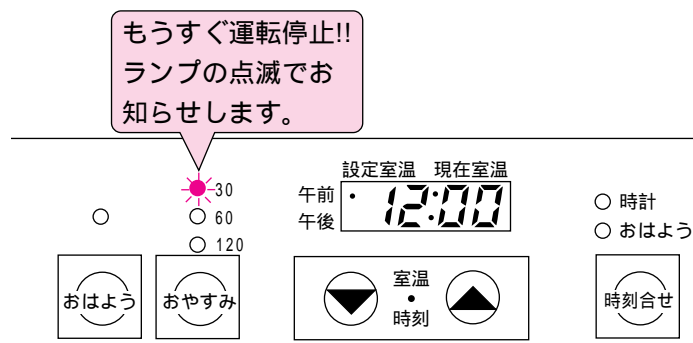
60分のときは2回、120分のときは3回押します。

- 「おやすみ」スイッチを押す回数によって、次のように切替わります。30→60→120→消灯（タイマー取消し）
- 「おやすみ」スイッチを1回押すと「30」分おやすみランプが点灯し、おやすみタイマーがセットされます。

おやすみタイマーの設定時間は、「おやすみ」スイッチの操作で3種類の「おやすみ」ランプの点灯を切替えて設定します。

タイマー時間の表示は、タイマー残り時間を点灯表示します。
例
タイマー時間を120分にセットし残り時間が60分になると「60」に変わり点灯表示します。

2 設定時間経過後に運転停止します。

●運転停止する約5分前に「30」ランプが点滅し運転停止をお知らせします。

●停止すると、ランプ類は、すべて消灯します。（ロックがセットされていれば、「ロック」ランプは点灯しています。）

■おやすみタイマー運転の取消しかた

「おやすみ」スイッチを押しおやすみランプを消灯（タイマー取消し）します。

おやすみタイマー60分・120分も同じ方法でセットしてください。

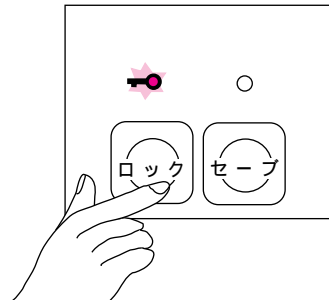
●おやすみタイマー運転は、運転中しかセットできません。
●おやすみタイマー運転時に設定室温を26℃以上にセットしたときは、自動的に26℃の設定で運転します。
●おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しないでください。

使用方法

ロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。

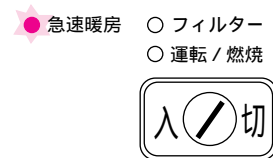
■「ロック」スイッチを押します。

●「ロック」ランプが点灯しロックされます。

■ロックの取消しかた

●再度「ロック」スイッチを1秒間以上押します。

●運転中にロックをセットしたときは、運転スイッチの停止操作以外は、操作できなくなります。
●停止中にロックをセットしたときは、すべてのスイッチの操作ができなくなります。
●おはようタイマー待機中にロックをセットしたときは、運転スイッチ以外の操作ができなくなります。
●「ロック」ランプ点灯中に運転する場合は、ロックを取消してから運転スイッチの操作をしてください。

急速暖房運転

●寒い朝など、お部屋を早く暖めるために設定室温より現在室温が低い場合に限って、運転開始から15分以内の急速暖房運転を自動的に行います。
●急速暖房運転中は表示部の「急速暖房」ランプが点灯します。

●運転開始から15分以内に限って強燃焼よりさらに大きな能力を出して運転しますが、お部屋の温度が設定室温（室温調節スイッチでセットされた温度）より高いときや運転スイッチを入れてから15分以上経過したときおよびタイマー運転時は、急速暖房運転はされません。
●再度急速暖房運転を行いたいときは、一旦停止させてから、再度運転操作をしてください。

体感温度制御

室内の状態に合った快適な暖房を行うよう体感温度制御機能がついています。
●暖房立上がり時に室温サーミスターがキャッチした情報をもとに、快適な暖房効果を得るために暖房能力を自動的に調節し、早く快適に設定室温になります。

記憶機能

電源プラグを抜いたり、停電しても、一度セットした設定室温、セーブ運転の選択、おはようタイマー時刻は記憶しています。
●次回運転するときは、同じ設定となります。

お部屋が乾燥する時は、加湿皿へ注水し加湿してください。

加湿皿への注水のしかた

■アンダーカバーを取外します。

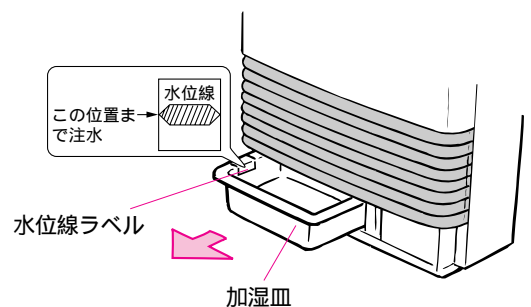
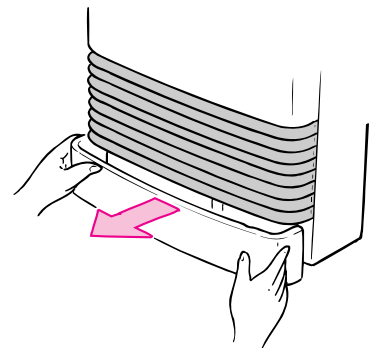
アンダーカバーの左右に手をあてて手前に引っぱり取外します。

⚠ 注意

禁止

●温風が吹出している時は、加湿皿への注水は行わないでください。吹出し口周辺や加湿皿は熱くなっており、やけどをするおそれがあります。

■加湿皿を引出し、水位線ラベルの示す位置まで注水します。

注水が終わりましたら、水をこぼさないように静かにもとにもどし、アンダーカバーを取付けてください。水がこぼれますと汚れるばかりでなく機器が腐蝕し、いたむ原因になります。

お願い

●加湿皿に注水時、水位線を超えないように注水してください。（容量、308FTIII/263FTIII約1000cc、557FTIII/432FTIII約1500cc）
●お部屋が結露しやすい状態のときは、注水をさけてください。
●加湿量は（強連続運転、室温20°Cにて）1時間あたり約50cc（308FTIII/263FTIII）、約90cc（557FTIII/432FTIII）です。加湿量が不足の場合、市販の加湿器をご使用ください。

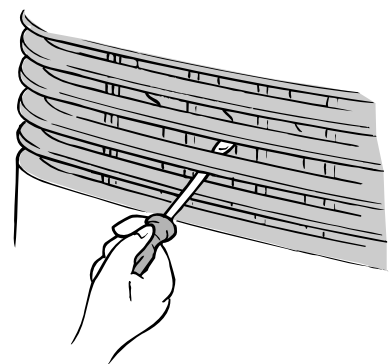
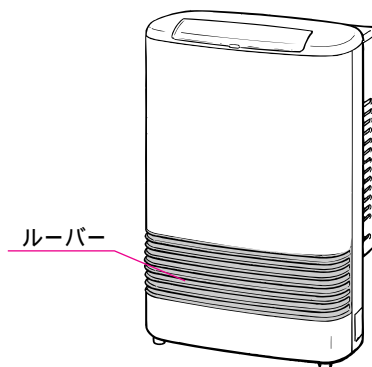
風向き調節のしかた

■風向きは左右にかえることができます。

ドライバーなど適当な棒で左右ルーバーの向きをかえ調節します。

⚠ 注意

禁止

●使用中および使用直後（5分程）は、風向きの調節は行わないでください。吹出し口周辺は熱くなっており、やけどをするおそれがあります。

お願い

●調節は何回も行うとルーバーが折れる場合がありますので、5～6回程度までとし、それ以上は行わないでください。
●上下ルーバーは固定式ですので調節できません。

お手入れのしかた

安全にお使いいただけるよう点検とお手入れは定期的に行ってください。

日常の点検

■機器が冷えているときに、行ってください。

⚠危険

確認

●給・排気筒の接続部が外れていないか確認してください。

⚠警告

分解禁止

●エアフィルター・加湿皿以外の部品は絶対に分解しないでください。

⚠注意

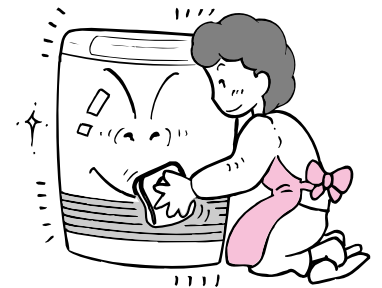
確認

●給排気トップにカバーなどがしてあったり、近くに可燃物など置いていないか確認してください。
●ガス管、電源コードが高温部に触れたり破損していないか確認してください。

器体のお手入れ

やわらかい布をぬるま湯でぬらして、よくしぼってから拭いてください。

お願い

●ベンジン、シンナーなど揮発性の物は絶対にご使用にならないでください。塗装の色があせたり樹脂の部品が変形したりします。
●機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようにご注意ください。もしはがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

加湿皿のお手入れ

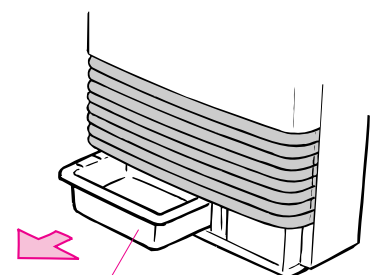
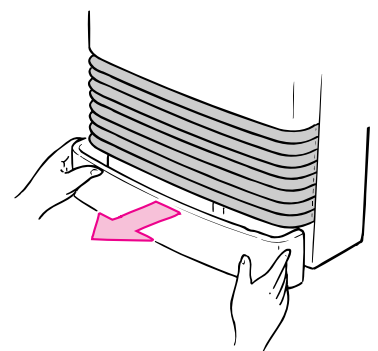
●加湿皿が水アカやゴミで汚れたときは加湿皿を引出して水洗いしてください。
●掃除が終わりましたら、もとどおりに加湿皿を取付けてください。
●加湿皿は、ホーロー仕上げになっています。床へ落としたり衝撃を加えたりすると、ホーローが破損する場合があります。

■加湿皿の取外しかた

●アンダーカバーをはずし、加湿皿を引出してください。
止まる位置まで引出した後、加湿皿の左右を強く手前に引張ると外れます。必ず水の入っていない状態で行ってください。（水が入っている時は、スポンジ等で水を取除いてください。）

⚠注意

手袋をする

●加湿皿の清掃・お手入れはケガを防ぐために手袋をはめて行ってください。

温風吹出し口のお手入れ

●1カ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。このときは、必ず運転を止め、機器が冷えてから行ってください。
●温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。
やわらかい布で、拭き取ってください。

お願い 掃除・お手入れは、ケガを防ぐためにも手袋をはめて行うことをおすすめします。

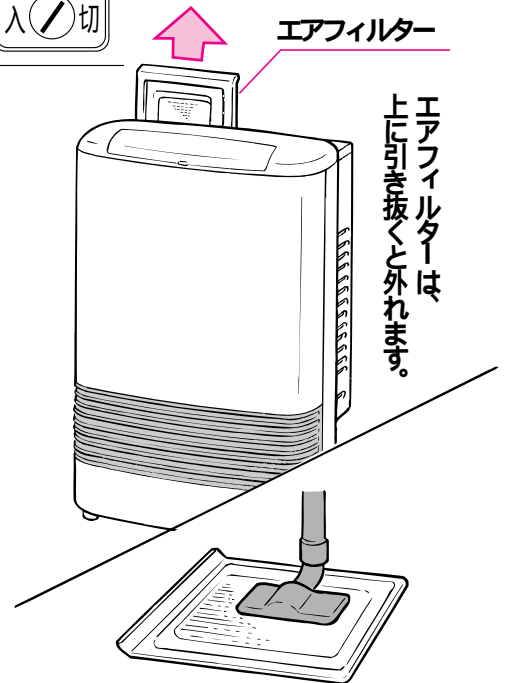
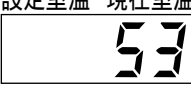
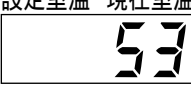
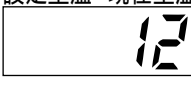
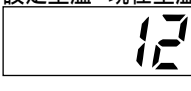
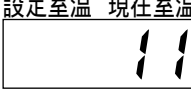
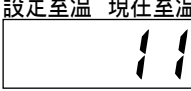
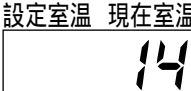
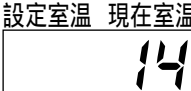
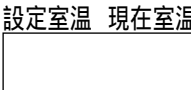
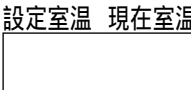
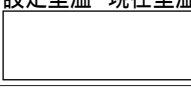
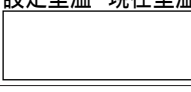
エアフィルターのお手入れ

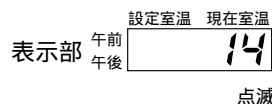
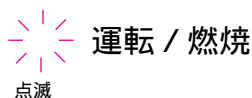
フィルターサインが点滅したときは必ず掃除をしてください。

●エアフィルターに、ほこりやゴミがたまると、フィルターサインが点滅します。このときは必ず運転を止め、機器が冷えてから、すみやかに掃除してください。
●フィルターサインが点滅していなくても、ほこりがたまっていると思われるときは、お部屋の掃除などのときといっしょに、1週間に1回程度掃除されると簡単で気持ちよくお使いいただけます。
●エアフィルターは、取外すことができますのでフィルターの表・裏のほこりを電気掃除機や、はたきでよく掃除してください。
●油などで特に汚れたときは、洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってから、じゅうぶんに乾燥させてください。
●掃除が終わりましたら、確実にエアフィルターを取付けてください。

⚠ 注意

禁止

●エアフィルターを外したまま運転すると故障の原因になります。

●フィルターサインが点滅したままご使用を続けますと、センサーが異常と判断し、自動的に運転を停止することがあります。
●停止すると時刻・室温表示部に「14」を表示し、「運転／燃焼」ランプが点滅し、安全装置が働いたことをお知らせします。
このようなときは、エアフィルターをすみやかに掃除してください。(☞25ページ参照)

表示部 設定室温 現在室温 午前 午後 14
点滅

安全装置が作動したときの処置

万一のとき、以下の安全装置が働きガスを止めます。安全装置が働いたときは、表示部の故障表示と「運転／燃焼」ランプの点滅でお知らせします。

安全装置作動時の表示		安全装置	働　き
「室温表示」ランプ	「運転／燃焼」ランプ		
「53」点滅 設定室温　現在室温 午前 午後　53	点　滅 （赤色）	スパーク安全装置	点火時スパークが正常に飛ばないときに作動し運転を停止させます。
「12」点滅 設定室温　現在室温 午前 午後　12		立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えた場合に安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
「11」点滅 設定室温　現在室温 午前 午後　11			点火時、バーナーが着火しなかったときなどに安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
「14」点滅 設定室温　現在室温 午前 午後　14 ※フィルターサイン点滅		過熱防止装置（温度スイッチ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
		過熱防止装置（温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
消灯 設定室温　現在室温 午前 午後	消　灯	過電流防止装置（電流ヒューズ）	過電流が流れたときに、ヒューズを切り運転を停止させます。
消灯 設定室温　現在室温 午前 午後	（停電） 消　灯	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガス通路を止め運転を停止させます。
「00」点滅 設定室温　現在室温 午前 午後　00	（再通電） 0.2秒以上の停電 点　滅 （赤色）		
「90」点滅 設定室温　現在室温 午前 午後　90	点　滅 （赤色）	排気筒外れ検知装置	排気筒が外れたときに作動し、運転を停止させます。

安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じような作動を繰返すような場合や、下表の安全装置作動時の表示にない表示が出たときは、お買い上げの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

<table>
<tr><th>原　　　　　因</th><th>処　置　方　法</th></tr>
<tr><td>点火装置の故障のときに作動します。</td><td>修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>ガス栓が開きたりなかったときや、強い風が吹いたときなどに作動します。</td><td rowspan="2">点検後、再運転してください。</td></tr>
<tr><td>ガス栓が閉まっていたり、開きたりなかったときなどに作動します。</td></tr>
<tr><td>エアフィルターがほこり詰まりしていたり、または温風吹出し口に障害物があるときなどに作動します。</td><td>エアフィルター部の掃除や、障害物を取除いた後しばらく（5～6分）してから再運転してください。（電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。）</td></tr>
<tr><td>異常過熱状態になったときに作動します。</td><td>機器を冷やしても再運転できません。修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>電気回路がショートしたときなどに作動します。</td><td>修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>停電したときに作動します。</td><td>通電したら、再運転してください。（停電中は、ガス栓を閉めておいてください。）</td></tr>
<tr><td>強い外力などにより排気筒が外れたときに作動します。</td><td>修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。</td></tr>
</table>

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください。

現　　象	点検のポイント	参照ページ
運転スイッチを押しても運転しない。 （「運転／燃焼」ランプが緑色点灯しない）	●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●ロックがセットされていませんか。	13 — 25 21
点火しない （「運転／燃焼」ランプが赤色点灯に変わらない）	●お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ●ガス管内（ガスホース）に空気が残っていませんか。	13 14
使用中に消火する	●エアフィルターに、ほこりがたまっていませんか。 （フィルターサインは点滅していませんか） ●温風吹出し口がふさがっていませんか。 ●給排気トップの先端がふさがっていませんか。 ●室温調節が働いていませんか。 （「運転／燃焼」ランプが緑色で点灯している）	24 4 8 15
よく暖まらない	●設定室温が低くありませんか。 ●部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋のガス栓は全開になっていますか。	15 — 13
ガス臭い	●ガスの接続は、確実ですか。 ●強化ガスホースがいたんでいませんか。	1 —

こんなときは故障ではありません。

現　　象	原　因　と　対　策
シーズン始めや、長時間運転しなかった後、なかなか点火しない。(「運転／燃焼」ランプが赤色点灯しない)	点火(「運転／燃焼」ランプが赤色点灯)するまで点火操作を繰返します。
初めて運転したときや、シーズン始めには、煙やにおいが出る。	内部の熱交換器などに付着している油やほこりが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。またフローリングのワックスなどが温風に加熱されて、におうことがあります。
点火したときや、消火した後「コツン」「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁(電気で開閉するガス弁)が作動するときの音です。
点火したとき、「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
運転してもすぐ温風が出てこない。	冷風を出さないようにしてあります。機器内部が暖まると、自動的(点火後約15秒程して)に温風が出はじめます。
運転中に「シャー」と音がする。	ガスの通過音がする場合があります。
点火後や、消火後に「チリ」「チリ」とキシミ音が出る。	熱交換器などが加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音です。
停止してもすぐに対流ファン(温風)が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	内部が冷えるまで数分間待ってから再度、運転操作をしてください。

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

⚠警告

分解、修理禁止

不完全な処置は、事故のもとになりますので、絶対にお客様ご自身での分解、修理はしないでください。

長期間使用しない場合・保守点検

シーズンオフ（長期間使用しない場合）

■シーズンオフには、お手入れをしてください。 （☞23ページ参照）
　●アンダーカバーを外し、加湿皿の水を取出してください。 （☞23ページ参照）
　●エアフィルターのほこりを取除いてください。 （☞24ページ参照）
　●よくお手入れのうえ、ガス栓を閉め、電源プラグはコンセントから必ず抜いてください。
■「取扱説明書」を紛失しないようにしてください。
■シーズンオフにも設置したままにされることが原則です。
■やむなく、取外して収納する場合は、お買い上げの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへ作業をご依頼ください。（有料）

⚠警告

依頼

●お客様自身で移動したり、設置したりしないでください。
●機器の下にあるじゅうたんや畳などを交換する場合はお買い上げの販売店または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご相談ください。（作業が必要な場合は有料です）

3年毎の保守点検について

●FF暖房機を長時間、快適にお使いいただくためには、日頃のお手入れはもちろんですが、定期的な保守点検が必要です。3年毎の保守点検をおすすめします。
●保守点検の費用はお客様のご負担になります。

■保守点検の内容

●専門のサービス員がFF暖房機の性能、機能について正常であるかを診断し、必要に応じて修理作業、簡単な清掃を行います。
（修理が必要なときは、お客様にご相談のうえ、実施するか否かを決定します。）

点検項目は次の内容です。
①設置状態〔給・排気筒接続、ガス接続〕
②燃焼室周辺
③ガス通路
④電気特性
⑤操作性
⑥安全装置

アフターサービスについて

■サービスを依頼するときは、

27ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または、もよりの当社の支社、支店、営業所などへご依頼ください。

アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。

（1）おところ（建物名、部屋番号）、お名前、電話番号

（2）製品名…FF暖房機

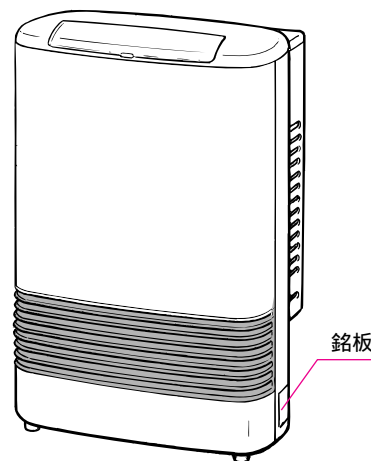
（3）形式の呼び…機器右側面の銘板に記載してあります。
（詳しくは13ページをご覧ください。）

（4）ガスの種類…機器右側面の銘板に記載してあります。
（詳しくは13ページをご覧ください。）

（5）現象（表示の状態などできるだけ詳しく）

（6）訪問ご希望日

■転居されるときは

⚠警告

●ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。電源の周波数にも50Hz、60Hzがあります。ガスや電源の種類が異なる地域へ転居されるときには、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスや電源の種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。改造による費用は保証期間中でも有料となります。

●この機器は上記のどのガス種の供給地域においても、部品の交換や調整によりご使用になれます。

■据付場所を変更するときは

⚠警告

●据付場所を変更されるときは、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などにご依頼ください。

■保証について

●取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

●この機器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後7年です。
（性能部品とは、製品の性能を維持するために必要な部品です。）

仕様

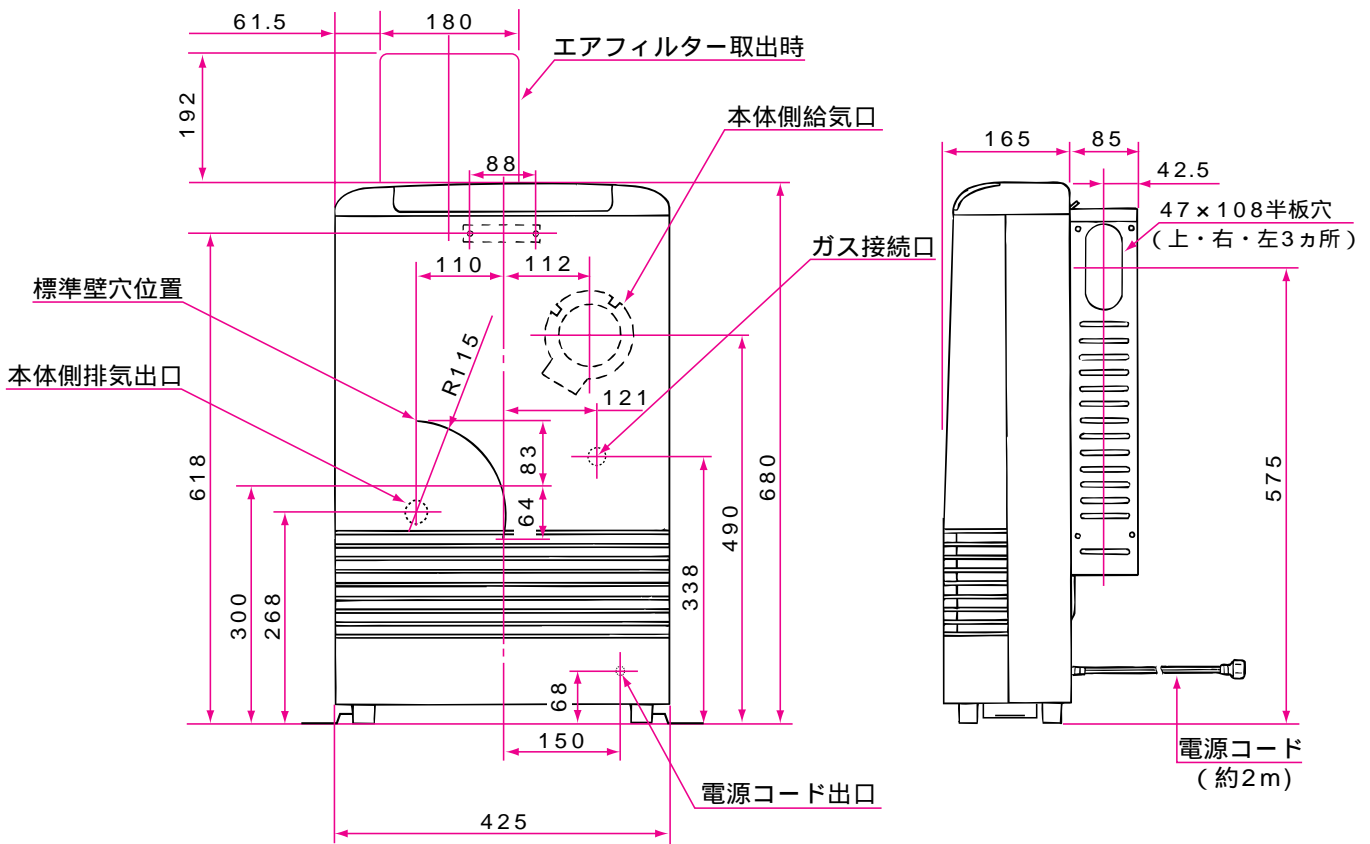
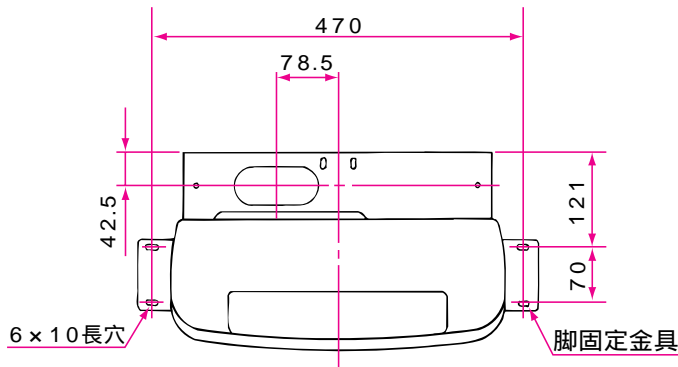
品名		RHF-308FTIII	RHF-263FTIII
形式の呼び		RHF-308FTIII-1,-2,-2A,-2B,-3	RHF-263FTIII-1,-2,-2A,-2B,-3
種類	燃焼方式	強制燃焼式	
	給排気方式	密閉式	
	放熱方式	強制対流式	
点火方式		連続放電点火	
外形寸法(単位mm)		高さ680×幅425×奥行250	
質量(本体)		17kg	
暖房適室	木造	8畳まで(寒冷地8畳まで)	7畳まで(寒冷地7畳まで)
	コンクリート	10畳まで(寒冷地12畳まで)	9畳まで(寒冷地11畳まで)
電気関係	電源	AC100V　50-60Hz	
	消費電力	43W(停止時　7W)	40W(停止時　7W)
	電源コード長さ	約2m	
給排気筒	壁貫通部穴径	80mm	
	延長最大長さ	4m3曲り	
安全装置		過熱防止装置(温度サーミスター、温度スイッチ、温度ヒューズ) 過電流防止装置(電流ヒューズ) 立消え安全装置　停電時安全装置　排気筒外れ検知装置	
ガス接続		13A・12A LPガス : 小口径迅速継手付強化ガスホース(ガスコード)	その他のガス: TU　1／2(強化ガスホース接続)

品名	形式の呼び	使用ガス	使用ガスグループ	1時間当たりのガス消費量
RHF-308FTIII	RHF-308FTIII-3	13A・12A		3.49kW(3000kcal/h) (12A 3.25kW(2800kcal/h))
	RHF-308FTIII-2A	L1(6B,6C,7C用)	6B・7C標準	
	RHF-308FTIII-2B	L1(6B,6C,7C用)	6C標準	
	RHF-308FTIII-2	6A		
	RHF-308FTIII-2A	L2(5A,5AN,5B用)	5A・5B標準	
	RHF-308FTIII-2B	L2(5A,5AN,5B用)	5AN標準	
	RHF-308FTIII-2	5C		
	RHF-308FTIII-2A	L3(4A,4B,4C用)	4A・4B標準	
	RHF-308FTIII-2B	L3(4A,4B,4C用)	4C標準	
	RHF-308FTIII-1	LPガス		3.50kW(0.25kg/h)
RHF-263FTIII	RHF-263FTIII-3	13A・12A		3.02kW(2600kcal/h) (12A 2.81kW(2420kcal/h))
	RHF-263FTIII-2A	L1(6B,6C,7C用)	6B・7C標準	
	RHF-263FTIII-2B	L1(6B,6C,7C用)	6C標準	
	RHF-263FTIII-2	6A		
	RHF-263FTIII-2A	L2(5A,5AN,5B用)	5A・5B標準	
	RHF-263FTIII-2B	L2(5A,5AN,5B用)	5AN標準	
	RHF-263FTIII-2	5C		
	RHF-263FTIII-2A	L3(4A,4B,4C用)	4A・4B標準	
	RHF-263FTIII-2B	L3(4A,4B,4C用)	4C標準	
	RHF-263FTIII-1	LPガス		3.07kW(0.22kg/h)

<table>
<tr><td colspan="2">品　名</td><td>RHF-557FTIII</td><td>RHF-432FTIII</td></tr>
<tr><td colspan="2">形式の呼び</td><td>RHF-557FTIII-1,-2,-2A,-2B,-3</td><td>RHF-432FTIII-1,-2,-2A,-2B,-3</td></tr>
<tr><td rowspan="3">種　類</td><td>燃焼方式</td><td colspan="2">強制燃焼式</td></tr>
<tr><td>給排気方式</td><td colspan="2">密閉式</td></tr>
<tr><td>放熱方式</td><td colspan="2">強制対流式</td></tr>
<tr><td colspan="2">点火方式</td><td colspan="2">連続放電点火</td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法(単位mm)</td><td colspan="2">高さ750×幅550×奥行250</td></tr>
<tr><td colspan="2">質量(本体)</td><td colspan="2">22kg</td></tr>
<tr><td rowspan="2">暖房適室</td><td>木造</td><td>14畳まで(寒冷地14畳まで)</td><td>11畳まで(寒冷地11畳まで)</td></tr>
<tr><td>コンクリート</td><td>19畳まで(寒冷地22畳まで)</td><td>15畳まで(寒冷地17畳まで)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">電気関係</td><td>電源</td><td colspan="2">AC100V　50-60Hz</td></tr>
<tr><td>消費電力</td><td>92W(停止時　7W)</td><td>77W(停止時　7W)</td></tr>
<tr><td>電源コード長さ</td><td colspan="2">約2m</td></tr>
<tr><td rowspan="2">給排気筒</td><td>壁貫通部穴径</td><td colspan="2">80mm</td></tr>
<tr><td>延長最大長さ</td><td colspan="2">4m3曲り</td></tr>
<tr><td colspan="2">安全装置</td><td colspan="2">過熱防止装置(温度サーミスター、温度スイッチ、温度ヒューズ)
過電流防止装置(電流ヒューズ)
立消え安全装置　停電時安全装置　排気筒外れ検知装置</td></tr>
<tr><td colspan="2">ガス接続</td><td colspan="2">13A・12A
LPガス : 小口径迅速継手付 強化ガスホース (ガスコード)　その他のガス: TU　1／2 (強化ガスホース接続)</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>品　名</td><td>形式の呼び</td><td colspan="2">使用ガス
使用ガスグループ</td><td>1時間当たりの
ガス消費量</td></tr>
<tr><td rowspan="10">RHF-557FTIII</td><td>RHF-557FTIII-3</td><td colspan="2">13A・12A</td><td rowspan="9">6.40kW(5500kcal/h)
(12A 5.95kW(5120kcal/h))</td></tr>
<tr><td>RHF-557FTIII-2A</td><td>L1(6B,6C,7C用)</td><td>6B・7C標準</td></tr>
<tr><td>RHF-557FTIII-2B</td><td>L1(6B,6C,7C用)</td><td>6C標準</td></tr>
<tr><td>RHF-557FTIII-2</td><td colspan="2">6A</td></tr>
<tr><td>RHF-557FTIII-2A</td><td>L2(5A,5AN,5B用)</td><td>5A・5B標準</td></tr>
<tr><td>RHF-557FTIII-2B</td><td>L2(5A,5AN,5B用)</td><td>5AN標準</td></tr>
<tr><td>RHF-557FTIII-2</td><td colspan="2">5C</td></tr>
<tr><td>RHF-557FTIII-2A</td><td>L3(4A,4B,4C用)</td><td>4A・4B標準</td></tr>
<tr><td>RHF-557FTIII-2B</td><td>L3(4A,4B,4C用)</td><td>4C標準</td></tr>
<tr><td>RHF-557FTIII-1</td><td colspan="2">LPガス</td><td>6.30kW(0.45kg/h)</td></tr>
<tr><td rowspan="10">RHF-432FTIII</td><td>RHF-432FTIII-3</td><td colspan="2">13A・12A</td><td rowspan="9">5.00kW(4300kcal/h)
(12A 4.66kW(4010kcal/h))</td></tr>
<tr><td>RHF-432FTIII-2A</td><td>L1(6B,6C,7C用)</td><td>6B・7C標準</td></tr>
<tr><td>RHF-432FTIII-2B</td><td>L1(6B,6C,7C用)</td><td>6C標準</td></tr>
<tr><td>RHF-432FTIII-2</td><td colspan="2">6A</td></tr>
<tr><td>RHF-432FTIII-2A</td><td>L2(5A,5AN,5B用)</td><td>5A・5B標準</td></tr>
<tr><td>RHF-432FTIII-2B</td><td>L2(5A,5AN,5B用)</td><td>5AN標準</td></tr>
<tr><td>RHF-432FTIII-2</td><td colspan="2">5C</td></tr>
<tr><td>RHF-432FTIII-2A</td><td>L3(4A,4B,4C用)</td><td>4A・4B標準</td></tr>
<tr><td>RHF-432FTIII-2B</td><td>L3(4A,4B,4C用)</td><td>4C標準</td></tr>
<tr><td>RHF-432FTIII-1</td><td colspan="2">LPガス</td><td>4.90kW(0.35kg/h)</td></tr>
</table>

寸法図

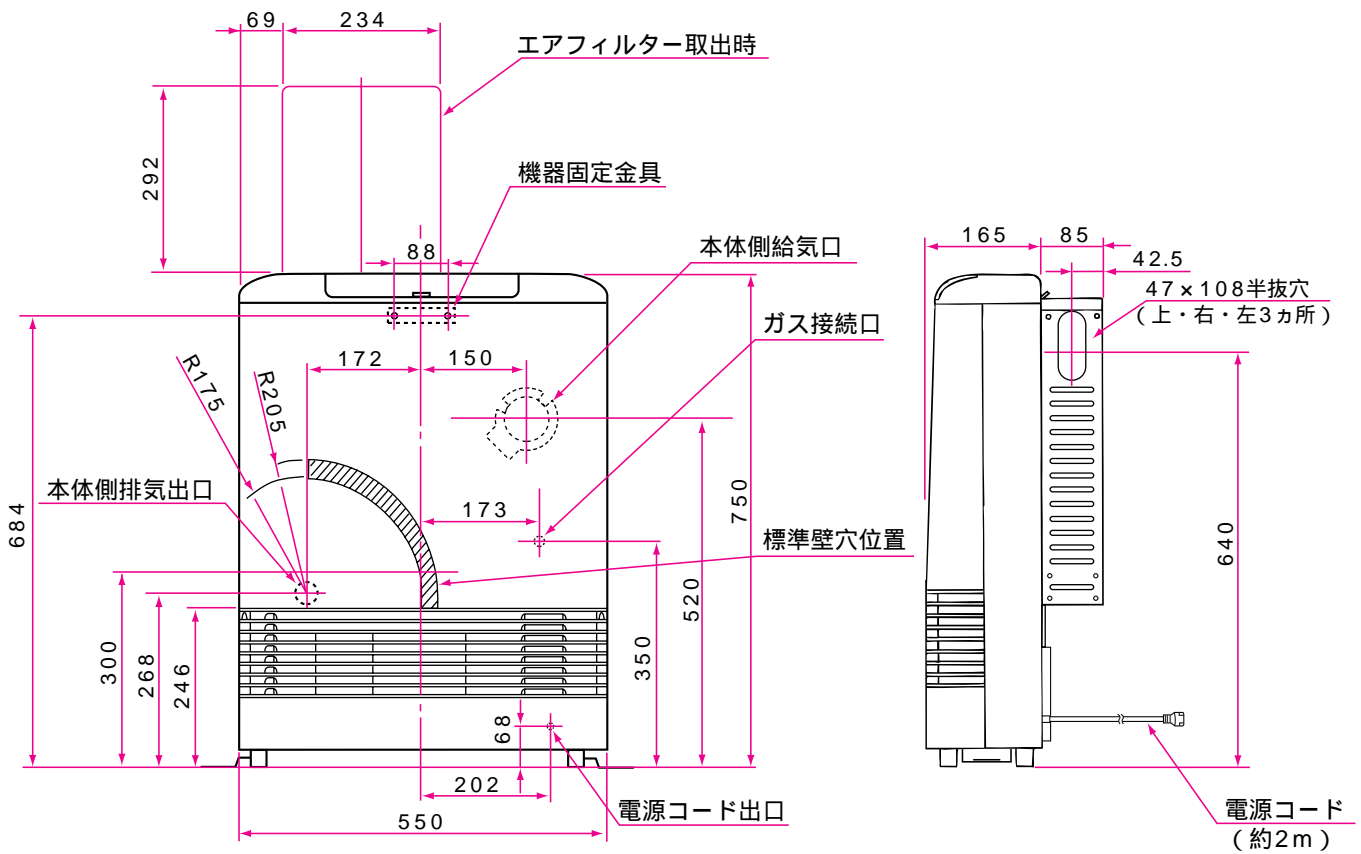
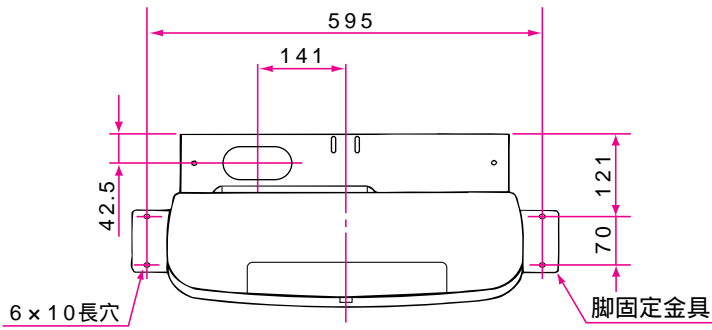
RHF-308FTIII,RHF-263FTIII

単位：mm

61.5
180
192
エアフィルター取出時
本体側給気口
88
ガス接続口
110
112
標準壁穴位置
R115
本体側排気出口
121
83
64
618
300
268
338
490
680
68
150
電源コード出口
425
165
85
42.5
47×108半板穴
（上・右・左3ヵ所）
575
電源コード
（約2m）

RHF-557FTIII,RHF-432FTIII

単位：mm

69
234
エアフィルター取出時
292
機器固定金具
88
本体側給気口
ガス接続口
172
150
R175
R205
本体側排気出口
173
標準壁穴位置
684
750
520
350
300
268
246
68
202
550
電源コード出口

165
85
42.5
47×108半抜穴
(上・右・左3ヵ所)
640
電源コード
(約2m)

形式の呼び
RHF-308FTIII-1, -2, -2A, -2B, -3
RHF-263FTIII-1, -2, -2A, -2B, -3
RHF-557FTIII-1, -2, -2A, -2B, -3
RHF-432FTIII-1, -2, -2A, -2B, -3

リンナイガスＦＦ暖房機　保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1．保証期間は、お買い上げの日から１年間とし、機器本体を対象とします。
　保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
2．ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3．ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
4．本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5．保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を[illegible]受けます。
3．保証期間でも次の場合には有[illegible]ります。
（イ）使用上の誤りおよび不[illegible]理や[illegible]による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後[illegible]場所[illegible]、落[illegible]どによる故障および損傷。
（ハ）火災、水害、地震[illegible]雷そ[illegible]の天災[illegible]、公害や異常電圧による故障[illegible]損傷。
（ニ）一般家庭以外（例え[illegible]業務[illegible]用、車[illegible]船舶への搭載）に使用[illegible]の故[illegible]
（ホ）本書の提示がない場合。
（ヘ）本[illegible]にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場[illegible]るいは字句が書き替えられた場合。
[illegible]指定外の燃料の使用、燃料の供給事情による故障および損傷。
[illegible]転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
[illegible]おいてのみ有効です。
[illegible]his wa[illegible]s valid only in Japan.
※[illegible]は本書に明示した期間、条件のもとにおいて[illegible]をお約束するものです。従ってこの保証書によ[illegible]お客様の法律上の権利を制限するものではありません[illegible]証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問合せください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日		
販　売　店　名		扱 者 印	
住　　　　所			
電　話　番　号			

お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号
TEL　代表052（361）8211

連絡先

本　　社	☎052(361)8211	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
東日本営業本部	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号
東 京 支 店	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号
南関東支店	☎045(320)3051	〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号
東関東支店	☎043(273)3360	〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷6丁目27－5
埼 玉 支 店	☎048(667)4321	〒331-0811 さいたま市北区吉野町1丁目396-1
北関東支店	☎027(361)1131	〒370-0073 高崎市緑町1丁目13-2
札 幌 支 店	☎011(281)2506	〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目
東 北 支 社	☎022(238)8315	〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目5－5
新 潟 支 店	☎025(247)6610	〒950-0864 新潟市紫竹2丁目1－74
中 部 支 社	☎052(363)8001	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
西日本営業本部	☎06(6532)3016	〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号
関 西 支 社	☎06(6786)3601	〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号
中四国支社	☎082(277)5131	〒733-0833 広島市西区商工センター3丁目4番21号
広 島 支 店	☎082(277)5131	〒733-0833 広島市西区商工センター3丁目4番21号
高 松 支 店	☎087(821)8055	〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号
九 州 支 社	☎092(281)3234	〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号

308F-731(00)
041022 Ⓚ